令和５年度　栗源中学校学校運営方針

Ⅰ　学校教育目標及び「めざす学校像・生徒像・教師像」

学校教育目標
将来に向かって本気で取り組む、豊かさと強さと思いやりをもった生徒の育成
－保護者・地域と共に歩む、学校経営の実践を通して－

校　訓　　**「高めよ 知性」「広げよ 友愛」「鍛えよ 心と体」**

めざす生徒像

- 進んで学習する生徒
- 思いやりのある生徒
- 心も体も健康な生徒
- 本気で努力する生徒

めざす学校像

- 笑顔があふれる元気な学校
- 相手の気持ちを大切にする学校
- 向上心に満ちた学校
- 地域と共に歩む学校

めざす教師像

- 情熱をもち、人間性豊かな教師
- しっかりとした授業力をもった教師
- より良いものを目指し常に努力する教師
- チームワークで働く教師

スローガン　　良き校風をつくろう　学校も一つの大きな家族！
教職員は学校では第２の親の立場に立って

Ⅱ　経営の柱と具体的方策

１　人生を主体的に切り拓くための「確かな学力」の育成

（１）　目指す授業の共通理解と改善への強い意志（授業規律の徹底）
（２）　「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「学びに向かう力」を育成する授業（相互参観・授業研究・他校の授業参観・学力調査や授業評価、分析結果を踏まえた指導法の工夫）
（３）　主体的・対話的で深い学びを実現する指導法への改善
（４）　ＧＩＧＡスクール構想を踏まえ情報活用能力の育成を基盤としたＩＣＴ活用の段階的実施。（eライブラリーの活用を含む）
（５）　少人数学習（数学）やＴＴ（英語等）の積極的実施
（６）　基礎基本の徹底を目指した宿題・朝学習
（７）　家庭学習の方法と習慣についての家庭への啓発と連携（長期休業中も含む）

２　道徳性を高める「豊かな心」の育成

（１）　教師と生徒、生徒同士の温かい人間関係を重視した集団づくり
（２）　人間関係の基本としての挨拶指導　―相手の目を見て、笑顔で、大きな声で―
（３）　教育活動全体を通しての意図的な道徳教育と（保護者参観を含む）ＶＳ活動の実施
（４）　映像教材・偉人教材を積極的に取り入れた、心に響く道徳の授業の実施
（５）　情報モラル教室の実施や教科・特別活動等での情報モラル教育の充実と家庭との連携
（６）　いじめ未然防止といじめを見逃さない学校・学級づくりと適切な対応
（７）　虐待を見逃さない学校体制づくりと適切な対応（関係機関との連携）
（８）　生徒会によるライフスタイルと SNS 利用状況の定期的調査
（９）　自主自律を意図的に目ざす生徒会活動、部活、学校行事、無言清掃の実施
（10）　心を豊かにする読書活動の充実と図書室の整備

（11） 地域貢献を目指したボランティアの積極的実施

3　生涯をたくましく生きるための「健康な心と体」と育成
（1） 保健指導の充実と養護教諭や外部講師を招いての健康教室・職員研修の実施
（生徒・・・感染予防・思春期・がん教育・薬物乱用防止・救急法　教職員・・・感染対策
アレルギー・救急法）
（2） 保健委員会の活動の充実
（3） 生活習慣改善に向けての入学前説明会・保健だよりによる保護者との連携
（4） すべての生徒が安心して過ごせる学級づくり
（5） 定期的な教育相談、カウンセラーによる全員面談
（6） ＱＵテストの実施と結果の生かし方についての研修の充実
（7） 心技体の伸長を目指した本気で取り組む部活動
（8） 交通事故、生活事故、災害事故防止のための安全教育・安全管理の徹底

4　学びを将来へとつなぐ系統的な「キャリア教育」の推進
（1） 学年間の進路学習のつながりを重視（キャリア・パスポートの活用）
自己理解、職業調べ、上級学校調べ、体験学習、キャリア教育学習会（講演会）
（2） 地域・保護者との連携（職場体験学習・職業調べ）
（3） 外部講師による講話や職場体験学習をとおした健全な職業観・勤労観と社会性の
育成

5　共生社会の形成に向けた「特別支援教育」の充実
（1） 一人一人のニーズに応える柔軟な教育課程の編成と実施
（2） 専門機関との連携と特別支援教育コーディネーターを中心とした職員研修の充実
（3） WISC 等の専門テストの学習への積極的活用
（4） 通常学級（交流学級）における特別支援教育・ユニバーサルデザインの重視
（5） 保護者との連携・対話の重視（支援計画・指導計画の立案と活用）
（6） 個性を重視し将来を見通した学習指導と進路指導

「安全で開かれた学校づくり」の推進

6　小中連携
（1） 小学校との授業連携と相互参観
（2） 行事への相互参加
（3） 小中合同保健委員会
（4） 小中合同リサイクル活動
（5） 小中合同学校評議員会
（6） 新入生体験入学

7　保護者・地域との連携
（1） 学校を開く（行事・授業・部活・講演）
（2） 情報を開く（学校・学年・保健だより・ＰＴＡ広報・ホームページ）
（3） 学校・地域・保護者が一丸となって生徒を育てる環境づくりの推進
（運動会、文化祭、リサイクル、部活動の応援、学年別懇談会）
（4） 生徒による地域行事参加（いも祭、敬老会、夏祭り等）
（5） 地域の教育力の活用(栽培活動等)
（6） 学校評価を活用した学校改善
（7） 家庭教育学級（ファミリー教室）の充実

8　「働きやすい職場環境づくり」の推進
（1） 校務や会議の効率化・見直しと時間外勤務縮減に向けた勤務時間の適切な管理
（マイ・ノー残業デーの設定）
（2） 部活動指導における外部人材の活用と部活方針に即した休養日の確保の徹底
（3） 風通しの良い働きやすい職場の雰囲気づくりとモラールアップ委員会の活性化